

## 小規模多機能型居宅介護 サービス評価

### ◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

### ◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年1月12日（17:00～18:00）

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 一戸、石岡、小野、三澤、藤本、藤田（基）、花田、藤田（由）、村山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	5人	3人	2人	14人

前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み結果
・情報を確認する意識が高くなってきたが、新たな情報を伝達表（パソコン）入力への記載漏れがあるので、漏れないようにする。	・日々の夕方のミーティングで利用者の必要な情報を報告しているが、入力の記載漏れは時々ある。必要に応じて声掛けをするようにしているので少なくともはなっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	6	6	2	0	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	6	7	1	0	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	4	6	4	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	4	9	1	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・新規の利用者に対して、ケアマネが自宅に出向きアセスメントシートにより情報をまとめ、ミーティングと回覧により情報を把握できるようにしている。新規の方は不安を抱えているので、声掛けを多くするようにし不安の軽減に努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・緊急の利用もあるので十分状態を把握できず、カンファレンスも十分なされないまま利用する場面がある。日々の情報の伝達はパソコン（伝達表）や毎日のミーティングで共有するようにしているが、情報は十分ではない。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
・日々の情報伝達も個人差があり同じ内容では伝わらないことがある。個人の専門知識の向上を目指す。 ・些細な利用者の情報でも伝達表へ忘れずに記録する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年1月12日（17:00～18:40）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 一戸.石岡.小野.三澤.藤本.藤田（基）.花田.藤田（由）.村山.

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	2人	8人	2人	2人	14人

前回の改善計画

- ・更新されるプランの対象者を職員会議で書面により知らせることにより、更新時期を把握する。
- ・日々の些細な状態の変化や発言などから利用者の情報を伝達表へ記載し、最新情報を共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・利用者の些細な情報から、どう生活していきたいのか、どんな思いがあるのかミーティング、カンファレンス等で確認している。
- ・個人ファイルには介護保険証のコピーにより認定期間が分かるようにし、各ケアプランにも記載し職員に説明をしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	4	6	4	0	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	6	5	3	0	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	3	7	4	0	14
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	5	5	3	1	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者の個々の目標等は個人ファイルのケアプランとして綴ってあるので、見ている職員は確認できている。担当の利用者も分かり、カンファレンスを開催しているので、意識も出てきている。当面の目標やアセスメントシートを見るようになった。個人ファイル(ケアプラン)を見て援助をするようにはなっている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・自分から思いや希望を言わない利用者などは目標の実現は難しい。職員のなかには誰の担当なのか、この方の目標はなんなのか、分かっていないように感じる。従って統一されたケアや関わりはできていない職員もいる。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・利用者一人一人の希望や思いを知る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年1月12日（17:00～18:40）

3. 日常生活の支援

メンバー 一戸.石岡.小野.三澤.藤本.藤田（基）.花田.藤田（由）  
村山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	8人	2人	2人	14人

前回の改善計画

- ・ケアプランの目標を達成するために、何が不足しているか適切にモニタリングし支援していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・日々のミーティングやカンファレンスなどで目標達成のため、現在の状況や情報、また、何が足りないのか話し合いを行い支援している。全職員までは浸透していない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	2	6	6	0	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	7	5	2	0	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2	10	2	0	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	5	8	1	0	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	5	6	2	1	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・利用者の知り得た情報は伝達表で情報を共有している。カンファレンス等で本人の思い等は言語化し伝えている。また、体調の変化や気付いたことなども夕方のミーティングで話し、適正に支援している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
・個人ファイルの読み込みと聞き取りが不十分。体調変化も全職員に伝わらない。その時の勤務などによりすぐにカンファレンスを開催できず、本人の声にならない声より何を求めているのか、何をしたいのか理解できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
・会議前の情報を把握するために個人ファイルを見る意識が足りない。情報は本人と話しをただけで思い等分かったつもりでいる。診断名もよく分からないまましておかず、常に正しい情報(病気を含む)を知る必要がある。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年1月12日（17:00～18:40）

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 一戸. 石岡. 小野. 三澤. 藤本. 藤田（基）. 花田. 藤田（由）  
村山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	6人	6人	0人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の社会の環境の変化により、周りの関係が気薄になり、利用者の生活の背景まで考えが及んでいない。聞き取りを継続し情報を収集する。</li> <li>・地域の資源とは何か把握できず、前回より具体的に全員が理解しやすい内容の勉強会を開催する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、地域での暮らしの支援は難しい状況となっている。勉強会では、時間をやりくりし具体的に地域の社会資源とは何かについて勉強会を実施できた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	10	3	0	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	2	8	4	0	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	8	5	1	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	2	3	8	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族との連絡帳での伝達、利用者同士の会話、職員と利用者の会話から得た情報で適切な支援はできている。</li> <li>・サービスを利用する前はどのような暮らし方をしていたのか、家族とのやりとりや本人の会話、個人ファイルのフェイスシートで確認している。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人暮らしの方の民生委員との関わりはよく把握できていない。以前からの役割もほとんどわからず、本人からの話や家族からの情報は薄い。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域にある社会環境の変化により周りとの関係が希薄になり、利用者の生活の背景まで考えが及んでいない。</li> <li>・地域の資源とは何か十分把握できていない。</li> </ul>
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年1月20日（17:00～18:30）

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 一戸.小野.三澤.木村.藤本.藤田（基）.藤田（由）.村山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	6人	6人	2人	0人	14人

前回の改善計画
・利用者の変化に気づいた時は、情報を共有するために、カンファレンスを行い、今後の対応方法について話し合う。
前回の改善計画に対する取組み結果
・ケアプランの内容から、状態に変化が見られた時は、担当介護職員を含む数人で、ミーティングやカンファレンスを開催し、対応方法について情報を共有し支援している。全職員までは浸透していない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	5	6	2	1	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	10	2	1	1	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	7	5	1	1	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	8	4	2	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・その人の状態とその人の環境から緊急に宿泊を決定したり、通いや訪問を増やしたり柔軟に適切にサービスは提供されている。本人の様子に変化があると思った時はケアマネに報告し伝達表に記録する。情報も共有化され柔軟に対応はされている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ボランティア、地域資源の活用がない。また、地域資源がどこにどうあるのかよく分かっていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・近隣のボランティアの把握。 ・地域資源の把握。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年1月20日（17:00～18:30）

6. 連携・協働

メンバー 一戸.小野.三澤.木村.藤本.藤田（基）.藤田（由）.村山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	8人	4人	1人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・他種サービスとの機関との会議に参加する機会を増やす。</li><li>・次年度も小規模多機能居宅介護の施設を共有認識し支援する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・新型コロナウイルス感染症拡大のため、集まっていた会議の参加は縮小されている。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	5	4	3	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	6	4	3	14
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	5	5	4	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	8	2	4	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所との会議は、主にケアマネジャーが参加。地域包括支援センターの会議にも看護師等参加したが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大により縮小された。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・新型コロナウイルス感染症拡大により地域の会議もなく参加はなかった。その他のサービス機関の会議や運営推進会議も開催されていない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・サービス機関の会議、運営推進会議は一般職員も参加し交流を深める。</li><li>・地域の相談窓口として、気軽に誰でも訪れてもらえるよう環境づくりに努める。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年1月22日（17:00～18:00）

7. 運営

メンバー 一戸.小野.三澤.木村.藤本.藤田（基）.藤田（由）.村山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	8人	3人	2人	14人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・運営推進委員からの意見、利用者、家族からの意見は、速やかに話し合い要望に近づけるよう対応する。</li><li>・行事等の際、慰問の依頼をする等地域との交流を更に深める。</li><li>・町会や社協等の催しに参加、または見学してみる。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者からの意見、要望は速やかに対応でき、無理なことは少しでも近づけるように努力をしている。</li><li>・町会や社協等の催し、行事等の慰問による交流は新型コロナウイルス感染症の影響によりすべて中止となった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	5	6	2	1	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	4	10	0	0	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	4	7	1	2	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	2	6	3	3	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・家族からの意見要望等は、すぐに事業所の管理者、管理者補佐に伝えるようにし運営に反映している。また、難しいものについても、できるだけ要望に近づけるようにはしている。施設を紹介するためチラシを配布させて頂いた。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・今年は特に新型コロナウイルス感染症の影響もあり地域との交流がほとんどなく地域の意見を聞くことができていない。地域からの訪問者も少なかった。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・全職員が運営に関する意見を気軽に話し合える機会を設ける。</li><li>・地域と協働した取組みを行うためにはどうすれば良いか考える機会を設ける。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年1月22日（17:00～18:00）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 一戸.石岡.工藤.三澤.木村.花田.村山.神尾.藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	6人	4人	3人	14人

前回の改善計画	・職場外の研修や、資格取得のための研修、地域包括支援センターの参加機会を増やしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・職場の研修、地域包括支援センターの研修は、新型コロナウイルス感染症の影響により最小の参加に留まった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	3	6	2	3	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	6	1	4	14
③	地域連絡会に参加していますか	1	3	6	4	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	7	1	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・内部研修、資格取得のための研修には参加し、勉強会は職員会議の後に毎回開催している。身体拘束廃止委員会は毎月開催し職員会議で報告している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・新型コロナウイルス感染症の拡大により地域連絡会の参加や外部研修はほとんど参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ヒヤリハット報告をもっと活用し、皆でもっと話し合う場を設け解決策を見出す。 ・全職員が統一されたケアができるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年1月22日（17:00～18:00）

9. 人権・プライバシー

メンバー 一戸.石岡.工藤.三澤.木村.花田.村山.神尾.藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	9人	3人	0人	14人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>身体拘束廃止についての勉強会は、年2回実施する。</li><li>意図しない職員の会話は利用者に聞こえないようにする。</li><li>成年後見制度については、研修会の参加や内部勉強会を実施する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>身体拘束廃止に向けた研修は、内部研修だが年2回参加できている。</li><li>利用者の情報は漏れないよう一人一人気をつけるようになったが、まだ徹底はされていない。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	7	5	2	0	14
②	虐待は行われていない	14	0	0	0	14
③	プライバシーが守られている	9	4	1	0	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	4	3	2	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	6	2	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>身体拘束廃止委員会は毎月開催、検討され、拘束は行われていない。虐待についても勉強会を実施し、職員会議でも話題に触れる機会があり職員一人一人気を付けている。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>言葉による個人情報は場所をわきまえず、つい話してしまい聞こえてしまったことがあった。当事業所は事務所と利用者のいるホールがオープンなため何気なく話していても聞こえてしまうことがある。</li><li>成年後見制度が活用されていない。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>プライバシーが守られていない根拠について、話し合いを持つ。</li><li>成年後見人制度については研修会の参加や内部勉強会を実施する。</li></ul>

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人弘前豊徳会	代表者	理事長 下山 保 則	法人・ 事業所 の特徴	法人の4つの基本理念【明るい施設・暖かい施設・清潔な施設・安全な施設】に基づき、利用者の皆さまが生き生きと自分らしい生活を送れるようサポートに努めています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 きらら弘前	管理者	一 戸 一 志		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	2人	人	1人	1人	人	2人	人	6人
項 目	前回の改善計画			前回の改善計画に対する取り組み・結果		意見		今回の改善計画		
A. 事業所自己評価の確認	利用者・家族へのアンケートを実施し業務に反映させ業務改善に繋げる。			5月、利用者、家族に向けてアンケートを実施。今回はレク活動に向けたものでありレク活動改善に繋がっている。		新型コロナウイルス感染症の影響もあったが、レクに限らず、食事や他に向けたアンケートも必要ではないか。		食事に関するアンケートの実施。		
B. 事業所のしつらえ・環境	今後も、施設内の環境に季節感が分かるような行事等の飾りに工夫が必要。			季節が分かる草花、野菜などは花壇、プランターに植え、皆でその成長を楽しむことはできた。		室内はもう少し季節や行事を感じる物がほしい。		室内の飾りものを工夫する。		
を事業所と地域のかかわり	まだ、チラシを配布していない地域に配布し、当施設を知ってもらおう。			昨年、チラシを配布していない地域は、順調に今年は配布でき、時々、問い合わせの電話があった。		新型コロナウイルス感染症が終息し、落ち着いた生活が戻れば地域の行事や会議等に参加すべきである。		地域の行事や会議へ参加する。		
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	運営推進会議からの情報を得て登録者以外でも地域の心配な方との関わりを持つように努める。			利用者や家族からの情報に耳を傾けるようにしている。今年は新型コロナウイルス感染症の影響によりほとんど自宅で過ごし、周囲に監視されているような気がする」と話している方もいた。		一人暮らしの方が多くなってきているので、町会でも心配になる方がいる。その時はお願いしたい。		運営推進委員会から情報を得て地域の心配な方との関わりを持つ。		
E. 運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議からの情報を得て地域の会合やイベントに極力参加するよう努め事業所に対する理解を深める。			新型コロナウイルス感染症の影響で運営推進会議はほとんど開催できず、今年は取り組めなかった。		新型コロナウイルス感染症の終息を待ちたい。		地域の会合等に参加し、事業所の理解を深める。		
F. 事業所の防災・災害対策	年間の防災訓練計画を運営推進会議の委員に早めに周知し、参加を求める。			新型コロナウイルス感染症拡大によりできなかった。		新型コロナウイルス感染症の終息を待ちたい。		運営推進委員会の意見を求めながら、防災対策をする。		